

平成27年度

学校関係者評価報告書

実施日：平成27年9月17日（木）

学校法人斐川コア学園

出雲コアカレッジ

学校関係者評価委員会

1. 開催日時 平成27年9月17日(木) 14:00~16:00

2. 開催場所 出雲コアカレッジ 会議室

3. 出席者(敬称略)

| 氏名 | 役職 |
|--------|-----------------------|
| 景山 郁夫 | 前出雲商業高等学校校長 |
| 藤原 洋之 | 斐川町商工会事務局長 |
| 持田 幹男 | NPO法人ビジネスサポートひかわ 事務局長 |
| 川崎 正伸 | 出雲コアカレッジ 保護者会会長 |
| 渡部 依子 | 出雲コアカレッジ 非常勤講師・卒業生 |
| 墨田 浩志 | 学校法人斐川コア学園 理事長 |
| 石田 和也 | 出雲コアカレッジ 校長 |
| 内田 法子 | 事務長 |
| 佐々木和歌子 | 教務主任 |

4. 学校関係者評価委員会 進行状況

- (1) 開会(挨拶、配布資料確認)
- (2) 学校概要と現状説明
- (3) 新設の保育士養成学科「こども福祉科」について説明
- (4) 新設の保育士養成学科「こども福祉科」について質疑応答、助言
- (5) 総評と意見交換
- (6) 学校関係者評価表記入

5. 学校関係者評価結果

評価は4段階で行っていただいた

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

【学校関係者評価項目とコメントと評価点の平均】

| 評価項目 | | コメント | 評価点の平均 |
|--------------------|--|--|--------|
| 基準1 教育理念・目的・育成人材像等 | | | |
| 【1-1】 | 理念・目的・育成人材像は定められているか | | 3.6 |
| 【1-2】 | 学校の特色は何か | ・新学科に期待してきます。なおIT関連への需要も多い現状ですので、今後もポイントを！ | 3.6 |
| 【1-3】 | 学校の将来構想を抱いているか | | 3.4 |
| 基準2 学校運営 | | | |
| 【2-4】 | 運営方針は定められているか | | 3.6 |
| 【2-5】 | 事業計画は定められているか | | 3.6 |
| 【2-6】 | 運営組織や意思決定機能は、効率的なものになっているか | | 3.6 |
| 【2-7】 | 人事や賃金での処遇に関する制度は整備されているか | | 3.2 |
| 【2-8】 | 意思決定システムは確立されているか | | 3.2 |
| 【2-9】 | 情報システム化等による業務の効率化が図られているか | | 3.0 |
| 基準3 教育活動 | | | |
| 【3-10】 | 各学科の教育目標・育成人材像は、その学科に対応する業界の人材ニーズに向けて正しく方向付けられているか | | 3.4 |
| 【3-11】 | 修業年限に対応した教育到達レベルは明確にされているか | | 3.0 |
| 【3-12】 | カリキュラムは体系的に編成されているか | | 3.6 |
| 【3-13】 | 学科の各科目は、カリキュラムの中で適正な位置付けをされているか | | 3.6 |
| 【3-14】 | キャリア教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法などが実施されているか | | 3.2 |
| 【3-15】 | 授業評価の実施・評価体制はあるか | | 3.0 |
| 【3-16】 | 育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか | | 3.0 |
| 【3-17】 | 成績評価・単位認定の基準は明確になっているか | | 3.4 |
| 【3-18】 | 資格取得の指導体制はあるか | | 3.6 |
| 基準4 教育成果 | | | |
| 【4-19】 | 就職率(卒業者就職率・求職者就職率・専門就職率)の向上が図られているか | ・98%の就職率は素晴らしく又県内への就職に引き続き期待しています。 | 3.8 |
| 【4-20】 | 資格取得率の向上が図られているか | | 3.2 |
| 【4-21】 | 退学率の低減が図られているか | | 3.6 |
| 【4-22】 | 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか | | 3.0 |
| 基準5 学生支援 | | | |
| 【5-23】 | 就職に関する体制は整備されているか | | 3.8 |
| 【5-24】 | 学生相談に関する体制は整備されているか | | 3.6 |

| | | | |
|----------------|--|-----------------------|-----|
| 【5-25】 | 学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか | | 3.2 |
| 【5-26】 | 学生の健康管理を担う組織体制はあるか | | 3.0 |
| 【5-27】 | 課外活動に対する支援体制は整備されているか | | 3.0 |
| 【5-28】 | アパートの斡旋等、学生の生活環境への支援は行われているか | | 3.6 |
| 【5-29】 | 保護者と適切に連携しているか | | 3.2 |
| 【5-30】 | 卒業生への支援体制はあるか | ・卒業生の現状が把握されているとは思えない | 2.8 |
| 基準6 | | | |
| 【6-31】 | 施設・設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか | | 3.4 |
| 【6-32】 | 学外実習、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか | | 3.4 |
| 【6-33】 | 防災に対する体制は整備されているか | | 3.4 |
| 基準7 学生の募集と受け入れ | | | |
| 【7-34】 | 学生募集活動は、適正に行われているか | | 3.6 |
| 【7-35】 | 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか | | 3.8 |
| 【7-36】 | 入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか | | 3.6 |
| 【7-37】 | 学納金は妥当なものとなっているか | | 3.4 |
| 基準8 財務 | | | |
| 【8-38】 | 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか | ・生徒数等により安定しているとは言えない。 | 3.0 |
| 【8-39】 | 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか | | 3.2 |
| 【8-40】 | 財務について会計監査が適正に行われているか | | 3.4 |
| 【8-41】 | 財務情報公開の体制整備はできているか | | 3.4 |
| 基準9 法令等の遵守 | | | |
| 【9-42】 | 法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか | | 3.6 |
| 【9-43】 | 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか | | 3.2 |
| 【9-44】 | 自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか | | 3.2 |
| 【9-45】 | 自己点検・自己評価結果を公開しているか | | 3.2 |
| 基準10 社会貢献 | | | |
| 【10-46】 | 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか | | 3.2 |
| 【10-47】 | 学生のボランティア活動を奨励・支援しているか | | 3.2 |

6. 意見交換

意見交換時にいただいた意見に対する回答

- (1) キャリア教育についてはどのような取り組みを行っているか。
職業実践専門課程で位置付けしている企業との連携をとおしてキャリア教育を推進していきたい。
- (2) 退学者の退学理由は何か。
年に1人ぐらい、高校時代に不登校であった学生が本校や人になじめず退学している。高校時代に不登校の学生でも本校に入学してから頑張っって休むことなく登校している者も多数いる。
- (3) 卒業生の就職後の状況を把握しているか。
就職担当教員が企業訪問時に状況を確認している。すべてではないが、学校に近況を報告しに来る学生もいる。
- (4) 卒業生が離職する場合の理由は何か。
アルバイト経験のない場合や働くことへの理解が足りない場合が多い。
- (5) 本校で学んだことを活かしたボランティアを行っているか。
夜間講座などでタブレット利用についての講座をボランティアとして行わせたい。

こども福祉科に対しての助言

- (1) ビオトープは特徴となる。
- (2) 幼稚園2種取得は特徴とならないか。
回答：短大ではならないが、専門学校ではなる。
- (3) コンピュータ技術を身に付けさせて保護者通信等に活かすことができる。
- (4) 出雲地区以外から来る学生にアパートの家賃を助成してはどうか。
回答：現在その制度はあるが、もう少し助成できることはないか検討したい。
- (5) 地元の川（五右衛門川）や山、ゴビウスへ出かけて自然に触れるのも良いのでは。